

## 平成25年度第1回海老名市スポーツ振興審議会【結果報告】

日 時：平成25年7月17日（水）10時～12時

会 場：海老名市役所707会議室

出席者：【スポーツ振興審議会】

金子以二、今野和雄、朝倉文子、田畑ふみ子、齊藤賞一、鈴木富男、  
三部初夫

【事務局】内野市長、井上市民協働部長、小山市民協働部次長

<文化スポーツ課>深澤課長、北村係長、大森

<スポーツ施設指定管理者>相鉄企業株式会社 和田課長、加藤係長

欠席者：【スポーツ振興審議会】増田恵一、宮原謙二

- 1 開 会 深澤課長
- 2 委嘱状交付 内野市長が公務のため、11時30分より各委員に委嘱状を  
交付。
- 3 あいさつ 井上市民協働部長  
事務局及び委員がそれぞれ自己紹介
- 4 役員選出 審議会条例第5条第1項の規定により会長・副会長を委員の  
互選により決定する。  
委員からの意見が出なかったため、前任期同様、会長を金子  
氏、副会長を朝倉氏との事務局案を提示し了承。
- 5 議 題
  - (1) 平成23・24年度スポーツ振興事業実績報告について  
資料1に基づき大森が報告。  
委員からの意見  
【委 員】資料の3. 選手派遣事業(1)第55回8市親善野球大会に海  
老名市の代表チーム名を記載し、記録として残したほうが  
良い。  
【事務局】海老名市代表で参加した市役所チームを記載する。  
【委 員】資料の4. 交流事業(1)姉妹都市・少年少女スポーツ交流事  
業で、少年野球の交流についての記載がない。

【事務局】少年野球については都市間交流協会の事業なので、あえて記載していない。他にも都市間交流協会の事業で、テニスは毎年交流しており、水泳は隔年で交流している。

【委員】資料の4. 交流事業(1)姉妹都市・少年少女スポーツ交流事業で、剣道以外に交流はしていないのか。

【事務局】23年度は東日本大震災の影響で中止したが、22年度はドッジボールと新体操、今年度は少年サッカーの交流を予定している。白石市との調整により毎年交流する事業を変えている。

(2) 平成25年度スポーツ振興事業について

資料2に基づき大森が説明。

委員からの意見

【委員】昨年度10月に開催された白石市のウォーキングツアーは今年度はないのか。

【事務局】一時休止として今年度の予定はない。

【委員】8市2郡親善陸上競技大会はないのか。

【事務局】一時休止として今年度の予定はない。8市親善野球大会についても来年度以降の予定はない。

(3) 平成23・24年度スポーツ施設指定管理者の事業報告について

資料3に基づき大森が報告。

委員からの意見

【委員】好意でポニーのエサとして人参を持っていくことがあるが、野球場の警備員の対応が不親切である。

【指定管理者】十分に注意する。

【委員】最近、公園内での置き引きが多発しているが対応策はあるのか。

【事務局】施設利用時に受付での声掛け、警備回数増加による警備強化、貴重品の自己管理を促す啓発ポスターの掲示を行っている。連続で発生していた事件は警察の協力により逮捕した。

(4) スポーツ健康推進計画について

資料4に基づき北村係長が説明。

委員からの意見

【委員】資料中の基本理念とは全国的なものか。

【事務局】海老名市独自の基本理念である。

【委員】スポーツ施設への交通の便が悪い。コミバスなど走らせたほうが良い。

【事務局】北部公園はコミバスルートになっているが、運動公園は社会福祉協議会の「ぬくもり号」が走行しているのみである。

(5) スポーツ施設整備について

資料5に基づき北村係長が説明。

委員からの意見

【委員】西側のラグビー場と野球場の整備はされるのか。

【事務局】平成27年度に整備する目標となっているが未定である。

【委員】高架下の駐車場は何台止められるのか。

【事務局】100台程度は駐車できる。

【委員】人工芝グラウンドの使用用途は何か。

【事務局】9.2m×5.9mと狭いため、少年サッカーでの使用が主となる。練習であればラグビーも使用できる。

【委員】工作物はできるのか。

【事務局】人工芝グラウンドに両チームのダグアウトがある。

【委員】三川公園には日陰がない。コアゾーンに日陰があると良い。

6 その他

ラジオ体操週間について北村係長が説明。

7 閉 会